

2023年
3月 (第176号)

令和5年3月10日発行

鹿児島市自衛防火防災協会
鹿児島市消防局

防災 だより



上村石油ガス株式会社



株式会社山形屋

年間予定

令和5年度 各種防火管理講習の日程一覧
令和5年度【保安講習】の実施日程(案)
令和5年度年間計画予定表

P 8



定期総会
新入社員等防災研修会
危険物事故事例等研修会
放水競技会
県外事業所視察
消火競技会
近郊事業所視察
消防出初式



活動報告

P 4 ~ 7

会員紹介

株式会社山形屋
上村石油ガス株式会社

P 2 ~ 3



第176号トピックス

紹介

株式会社山形屋



鹿児島市の中心地にある百貨店山形屋、一七五一年(宝暦元年)に創業され、二七二年の時を経て、今でも「ふるさとのデパート」として多くの県民に深く親しまれています。金生町の電車通り沿いにある、古くからの歴史が感じられる一号館は、足を止めてカメラを構える観光客も少なくありません。一号館から連絡通路を挟み二号館、三号館と並んでいます。

企業を挙げて定期的に防災訓練に取り組んでおり、例年消防と合同で実施する火災想定訓練は、多くの報道機関も取り上げる行事となっています。

今回、総務部長の伊萩寿一さんにお話を伺いました。館内には約二、五〇〇名の従業員が勤務しており、社員教育には余念がないとのこと。若者から年配の方まで幅広い年齢の客層が訪れるとのこと。『信用第一』『顧客本位』『あくまでも堅実』の社是を旨とし、豊富で魅力的な品揃えと、ふるさとの憩いの場をモットーに、より愛される店づくりに努めているそうです。

守るべきものを守り、時代が求める変化には柔軟に、常にお客様目線でのサービスなど「変えてはならないもの」と、売りの最前線で奮闘する従業員の意見にも耳を傾け、お客様のために「変えるべきもの」をひとつに融合して、これからも愛される山形屋として進化していきたいと力強いお言葉をいただきました。

また、日々多くのお客様が訪

れるため、特に避難体制には気を配っているとのこと。月二回定期的に防火・防災の訓練を自主的に実施しており、ベテラン社員から若手社員まで関係なく意見をぶつけ合い、次世代の防火防災の担い手を育成しているそうです。その甲斐あって、昨年九月に開催された当協会主

催の放水競技会では、女子チームが優勝という輝かしい成績を収められました。

質の高いサービスのみならず、安心安全なおもてなしも楽しめる「ふるさとのデパート山形屋」、県内外を問わず多くの方からいつまでも愛され続ける存在であって欲しいです。



お話を伺った 伊萩寿一 総務部長



会 員

上村石油ガス株式会社



昭和二六年七月、「上村商店」として誕生した上村石油ガス株式会社。昭和二九年四月に石油製品を、昭和三五年四月にはプロパンガスの販売を開始。創業から七二年、地域の人たちの暮らしを支えてきました。現在は、鹿児島市南栄六丁目に本社を構え、同敷地内の工業団地給油所、坂之上給油所、田上給油所の三カ所のガソリンスタンドのほか、住宅事業、保険事業、不動産事業などを幅広く展開し、地域密着型企業として長年、地域の住民から愛されている企業です。

今回、上村眞一代表取締役社長と上村博英代表取締役、お話を伺いました。

上村眞一代表取締役社長は、「人を育てると、会社が育つ。社員教育は会社の代表者が責任をもって行わなければならない」という強い信念のもと、自ら講師として行う研修は定期的に行われ、業務に関することはもちろんのこと、防火防災や社員の人材育成などその内容は多岐にわたり、成果も実感されています。

また、社員の資格取得や免許取得は会社を挙げて応援しているそうで、「徹底した社員教育こそが私共の会社の強み」と笑顔でお話しされたのが印象に残りました。

今回の取材が行われた、鹿児島市南栄六丁目の本社に併設されている工業団地給油所。こちらの自慢のサービスを上村博英代表取締役にお聞きしたところ、純水を使用する洗車機や板金塗装をする際に、全ての色合いを自由自在に造り出せる調色機な

どが、イチオシであるとのこと。その他にも、少しでも地域の皆様のお役に立てるようにと、会社を訪れるお客様などの意見や要望に常に耳を傾け、幅広いサービスを行っており、特に高齢の方からのご依頼に関しては直ぐに出向き、対応にあたるそうです。いろいろな方に「上村石油

純水を使用する洗車機！
Enejet Wash

洗車機メーカーにオーダーメイドで開発してもらったという、すべての工程で純水を使用する洗車機です。通常の洗車機とは一味違う仕上がりをお車に試してみたいかをご紹介します。

イチオシ



お話を伺った 上村博英 代表取締役

さんがいてくれて本当に助かった」と言葉をかけてもらうことが企業の原動力になっているとのことでした。

魅力あふれる「上村石油ガス株式会社」、会社の様々なサービスは動画投稿サイト「YouTube」でもご覧になることができます。

第二回定期総会

令和4年5月18日

第二回定期総会を五月一八日（金）、鹿児島サンロイヤルホテル（与次郎一丁目）に於いて、川元信雄鹿児島市防火協力会連合会会長をはじめ、コロナ禍にも関わらず、会員の皆様、多数ご出席のもと盛大に開催されました。

総会の冒頭、令和四年度の定例表彰式が行われ、優良事業所として九事業所に、優良従業員として一八名に、特別表彰として二名に対し、感謝状と記念品が贈呈されました。

その後、池田司会長の挨拶では、会員事業所の方々にに対し、各種研修会や競技会等への積極的な参加を呼びかけるとともに、今後も引き続き防火防災対策に取り組む、安心安全な鹿児島市の一端を担っていくよう訴えられました。

議事では、令和三年度事業実績報告及び収支決算報告並びに会計報告、令和四度事業計画案及び予算案について事務局の説明が行われ、満場一致で原案どおり可決されました。

総会終了後の懇親会については、今回も見送りとなりましたが、来年度は皆さんでテーブルを囲みながら楽しい時間を過ごせることを願っております。



【優良事業所表彰】

一般事業所部会

- サンデイズイン鹿児島 竹山産業開発株式会社
- 医療法人 仁愛会 崎元病院
- 社会医療法人 緑泉会 米盛病院
- 医療法人 敬愛会 玉里病院
- 社会福祉法人 清風会 特別養護老人ホームとそ清風園
- 医療法人 愛人会 川島病院
- 社会福祉法人 南陽会 特別養護老人ホーム 美樹園



危険物施設部会



【優良従業員表彰】

一般事業所部会

- 石坂 健一（鹿児島国際観光株式会社 鹿児島サンロイヤルホテル）
- 濱川 孝平（セコム株式会社鹿児島統轄支社）
- 中隈 武（医療法人三州会）
- 吉野 司（医療法人三州会）
- 内木場 昭人（社会医療法人 緑泉会 米盛病院）
- 延時 勝敏（株式会社JR鹿児島シティ）

危険物施設部会

- 山口 智寛（井上石油株式会社）
- 片平 稜（井上石油株式会社）
- 惣津 直人（サンケイ化学株式会社鹿児島工場）
- 上野 将司（出光興産株式会社ENEOS株式会社 合同事業所）
- 友田 真一（南国輸送株式会社）
- 前村 信也（南国輸送株式会社）
- 藤久保 徹（ENEOS喜入基地株式会社）
- 中釜 和寿（ENEOS喜入基地株式会社）
- 上原 臣男（岩崎産業株式会社エネルギー部）
- 前田 寛成（岩崎産業株式会社エネルギー部）
- 柳田 和博（日米礦油株式会社鹿児島支店）
- 日高 潤二（南国殖産株式会社）

特別表彰

- 上野 康志（旧 鹿児島市危険物安全協会会長）
- 田邊 睦夫（株式会社 ビーテックカンパニー 代表取締役）



新入社員等防災研修会

令和4年5月25日

新入社員等防災研修会を開催しました。

研修は、午前の部に一五事業所八二名、午後の部に二三事業所六四名の参加がありました。

研修会では、救急講習のほか、防火管理の基本である初期消火・一一九番通報・避難誘導を学ぶため、消火器や屋内消火栓設備を使用しての消火訓練や、暗室体験訓練などを行い、防火防災の基礎的な知識を習得しました。

今回の訓練で得たものを、各事業所に持ち帰ってフィードバックしていただき、企業防災力の更なる向上を目指してください。



危険物事故事例等研修会

令和4年9月2日

危険物事故事例等研修会を開催し、一三事業所二〇名の参加がありました。

研修会では、近年の法令改正についての講義や危険物施設における事故防止及び維持管理についてグループディスカッションを行いました。

危険物の取扱いを誤ると重大事故に繋がる恐れがあるため、危険物取扱者として無事故ゼロを目指し、今一度気を引き締める良い研修会となりました。



第二回 自衛消防隊放水競技会

令和4年9月22日

新栄町の鹿児島市消防総合訓練研修センターで、放水競技会を開催しました。昨年は鹿児島市に「まん延防止等重点措置」が適用されたため、中止を余儀なくされましたが、今回は各事業所のご協力のもと最大限の感染対策を講じながら開催することができました。

男子の部一三チーム、女子の部五チームの参加があり、城山観光株式会社の坂ノ上琉喜選手の力強い選手宣誓の後、上位入賞を目指し、熱戦が繰り広げられました。

当日は天候にも恵まれ、大きなトラブルやケガなどもなく、皆さん日頃の訓練の成果を十分に発揮されていました。上位入賞されたチームも、中々思うように力が発揮できなかったチームも、是非来年に繋げていただければと思います。

＜女子の部＞

① 優勝 株式会社山形屋

② 準優勝 JA鹿児島県会館

③ 第三位 エス・パックス株式会社

＜男子の部＞

① 優勝 南日本くみあい飼料株式会社 谷山工場

② 準優勝 鹿児島市役所

③ 第三位 株式会社サナス



県外事業所視察

令和4年10月20日～21日

県外事業所視察を開催し、今年度は広島県の坂町災害伝承ホール（坂町小屋浦地区）と賀茂鶴酒造（東広島市西条本町）の視察を行いました。

坂町災害伝承ホールは、二〇一八年七月に発生した西日本豪雨をきっかけに、「災害の歴史を風化させない」との思いで今年四月に災害時の一時避難所も兼ねて建造されました。館内には被災時の写真を使ったパネル展示や当時の映像資料の上映会が行われ、約四年の月日が経った現在でも町中では復興工事が行われ、自然災害の恐ろしさを目の当たりにしました。

賀茂鶴酒造では、杜氏による酒蔵の防火防災への取り組み並びに危険物施設の維持管理についてご説明を頂き、社員一丸となつて対策がなされていることに感銘を受け、とてもよい視察となりました。

視察先以外でも、会員相互の親睦が図られ、有意義な時間を過ごすことができました。

県外事業所視察に参加して



(株)南九州電設 堀田 光昭

10月20日（木）、21日（金）にかけて県外事業所視察研修に参加させていただきました。人数は事務局の方々を含めて10名の参加でした。私自身、県外事業所視察は初参加ということもあり緊張しましたが、事務局・参加者の方々が友好的に接してくださり、出発前の緊張はすっかり解けていました。

まずは酒造りの基本を学ぶ為に解説ムービーを視聴しました。その後、杜氏による酒蔵案内のもと敷地内の酒蔵を見学しました。施設内の消防用設備等に関しては、設備そのものの老朽化が進むなかで、適宜更新をしながら適正な維持管理をされているとのことでした。

宿泊先では夕食時に参加者の皆様と親睦を深めさせて頂きました。事務局・参加者の方々と楽しい談話、様々な情報交換など、とても楽しく貴重な時間を過ごせたことをありがたく思います。

今年度は広島県にある施設等の視察及び見学でした。初日は広島県安芸郡坂町の災害伝承ホールを視察しました。ここは平成30年7月、西日本豪雨災害により約20人もの尊い命が犠牲になった地域であります。地域住民の津波一時避難場所及び教育や研修所の機能を兼ね備えた施設として建設され、災害から得られた教訓を将来に伝承し、災害を風化させないための取り組みが随所に見られました。伝承ホール内では災害の実態をパネル展示や映像を通して伝えられ、災害時の備え、避難行動についての大切さを改めて学びました。

2日目は尾道市内を視察しました。千光寺や国の指定文化財である浄土寺を拝観しました。浄土寺は鎌倉時代に建立された歴史ある建造物で、江戸時代に火災に遭いましたが、その後再建されて現在に至るとのことでした。定期的ににお寺や地元の自主防災組織、消防署員が参加し自動放水銃などでの初期消火や放水の手順など消防訓練を実施しているとの話を伺い、防火防災に対する意識の高さを感じました。

今回2日間の視察研修に参加させて頂き、多くのことを学ぶことができました。このような有意義な視察研修の開催、本当にありがとうございました。

第2回 自衛消防隊消火競技会

令和4年11月11日

七ツ島一丁目の七ツ島公園で、消火競技会を開催しました。当日は風もなく温かい日差しのもと、最高の競技会日和となりました。

男子の部一チーム、女子の部六チームの参加があり、南日本くみあい飼料株式会社谷山工場の田之口佳祐選手の選手宣誓の後、戦いの火ぶたが切られました。

風向きを考慮したうえでいかに効率よく消火器を取り扱うかが競技のポイントとなります。男女とも熱戦が繰り広げられ、実に頼もしいパフォーマンスを披露していただきました。

〈女子の部〉

- ① 優勝 株式会社J R鹿児島シティ
- ② 準優勝 鹿児島国際観光株式会社
- ③ 第三位 鹿児島県庁

〈男子の部〉

- ① 優勝 株式会社J R鹿児島シティ
- ② 準優勝 南日本くみあい飼料株式会社
- ③ 第三位 株式会社Misumi

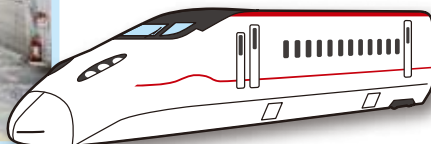


近郊事業所視察

令和4年11月30日

近郊事業所視察を開催し、今年度は「JR九州熊本総合車両所」の施設見学と防火対策について講話をしていただきました。

実際、熊本地震で建物が被災し、復旧していく中で従業員が一体となり今一度防災・減災対策について話し合いを重ね、共有しながら日々の業務に取り組んでいるとのことでした。



近郊事業所視察に参加して



城山観光(株) 東 亮太

11月30日(水)、鹿児島市自衛防火防災協会主催の近郊事業所視察へ会員事業所として参加させていただきました。

初めての参加となりましたが、今回視察場所として熊本市内にある「JR九州 熊本総合車両所等」に視察を行いました。

今回の参加者は13名。事務局の皆様も含め様々な会員事業所の方々が参加されており充実した視察研修となりました。

当日は新幹線で鹿児島中央駅を出発し熊本駅に向かい、その後熊本市内にある「熊本総合車両所」へ到着。「熊本総合車両所」は、JR九州の全ての新幹線電車のメンテナンス(検査や修繕)を行う唯一の車両基地ということで想像以上の大規模施設でした。国内においても、博多総合車両所、仙台の新幹線総合車両センターに次いで3番目の新幹線総合車両基地ということでした。2010年11月の誕生以来、日々車両のメンテナンスを行い新幹線電車の日常点検(仕業検

査・交番検査)や、すべての台車や装置を検査するオーバーホール(台車検査・全般検査)を行う工場設備を持ち合わせています。

検査の種類としては、大きく4つに分類され、「仕業検査(2日に一度行う検査)」、「交番検査(6万kmまたは、45日以内に行う検査)」、「台車検査(60万kmまたは、18ヶ月以内に行う検査)」、「全般検査(120万kmまたは、36ヶ月以内に行う検査)」と利用者の安全・快適のため職員の皆様にとっては当たり前のことかもしれませんが、日々業務に取り組んでおられる事にあらためて感銘を受けました。

また、防火防災に関しても、消防計画のもと、年2回の消防訓練を行い、2016年には熊本地震も経験していることから、消防設備の確認や取扱等についても従業員同士で徹底しているという事で身の引き締まる思いでした。

今回の視察研修はあっという間の一日となり、普段なかなか行けない場所に行くことができ、また事業所間の交流も含め充実した研修となりました。

このような研修に参加させていただき、良い刺激となり事務局の皆様へもあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

消防出初式

令和5年1月8日

新春を飾る消防出初式が開催され、今年は3年ぶりに来場者の制限をせずに開催しました。当日は、市長表彰として優良事業所表彰の九事業所が下鶴市長より感謝状の贈呈がされました。



〈受賞者〉

- サンデイズイン鹿児島
- 竹山産業開発株式会社
- 医療法人 仁愛会 崎元病院
- 社会医療法人 緑泉会 米盛病院
- 医療法人 敬愛会 玉里病院
- 社会福祉法人 清風会
- 特別養護老人ホームとそ清風園
- 医療法人 愛人會 川島病院
- 社会福祉法人 南陽会
- 特別養護老人ホーム美樹園
- 南日本コメ油株式会社
- 株式会社サン・ダイコー鹿児島支店

令和5年度 各種防火管理講習の日程一覧

【新規講習】

No.	講習種別	講習日	申込期限	返金期限	定員	会場
1	乙種防火管理	4. 25(火)	4. 14(金)	4. 21(金)	50名	局大会議室
2	第1回甲種防火管理	4. 27(木)・28(金)	4. 18(火)	4. 21(金)	100名	消防総合訓練センター
3	第1回防火防災管理					
4	第2回甲種防火管理	6. 6(火)・7(水)	5. 23(火)	5. 30(火)	100名	消防総合訓練センター
5	第2回防火防災管理					
6	防災管理	7. 6(木)	6. 27(火)	7. 4(火)	50名	局大会議室
7	第3回甲種防火管理	10. 26(木)・27(金)	10. 12(木)	10. 19(木)	100名	消防総合訓練センター
8	第3回防火防災管理					
9	第4回甲種防火管理	2. 15(木)・16(金)	2. 1(木)	2. 8(木)	100名	消防総合訓練センター
10	第4回防火防災管理					

【再講習】

No.	講習種別	講習日	申込期限	返金期限	定員	会場
1	第1回甲種防火管理	6. 5(月)	5. 23(火)	5. 30(火)	50名	消防総合訓練センター
2	第2回甲種防火管理	11. 21(火)	11. 7(火)	11. 14(火)	50名	消防総合訓練センター
3	防火防災	8. 3(木)	7. 20(木)	7. 27(木)	50名	局大会議室

【会員向け講習日】

No.	講習種別	講習日	申込期限	返金期限	定員	会場
1	第1回甲種防火管理	6. 8(木)・9(金)	5. 25(木)	6. 1(木)	100名	消防総合訓練センター
2	第1回防火防災管理					
3	第2回甲種防火管理	9. 28(木)・29(金)	9. 14(木)	9. 21(木)	100名	消防総合訓練センター
4	第2回防火防災管理					

令和5年度【保安講習】の実施日程(案)

◎「案内書」および「受講申込書」は、4月下旬以降お近くの消防署等に置いてあります。

期 日	実 施 場 所	種 別
7月12日（水）	鹿児島県市町村自治会館	③
13日（木）		①
8月23日（水）		①
24日（木）		③
25日（金）		②
10月19日（木）		①・③
備考：種別①は『給油取扱所関係者』、②は『石油コンビナート関係者』、③は『①及び②以外の関係者』		

令和5年度 年間計画予定表

- 4月
 - ・定期監査
 - ・第1回役員会
- 5月
 - ・新入社員等防災研修会
 - ・危険物取扱者試験事前講習会
 - ・第3回定期総会
- 9月
 - ・第3回放水競技会
 - ・危険物事故事例等研修会
- 10月
 - ・視察研修(県外)
 - ・危険物取扱者試験事前講習会
- 11月
 - ・第3回消火競技会
 - ・視察研修(県内)
- 1月
 - ・第2回役員会

